

# 商品スタッフIIネットワーク版における、Java7 update51 によるセキュリティ強化策の回避方法

2014/1/17 有限会社クリプトメディア

Java7 update51 においてセキュリティ要件が変更され、これを適用してしまいますと、そのままでは商品スタッフIIネットワーク版の端末が正常動作しません（スタンドアロン版は問題ありません。あくまでもネットワーク版のみの現象です）。本文書では、この回避方法を説明します。なお、Java側のセキュリティ強化策は、あくまでもインターネットからダウンロードするJavaプログラムを対象とするものであり、LAN内のサーバから端末プログラムをダウンロードする形の商品スタッフIIネットワーク版には無関係です。

## 現象

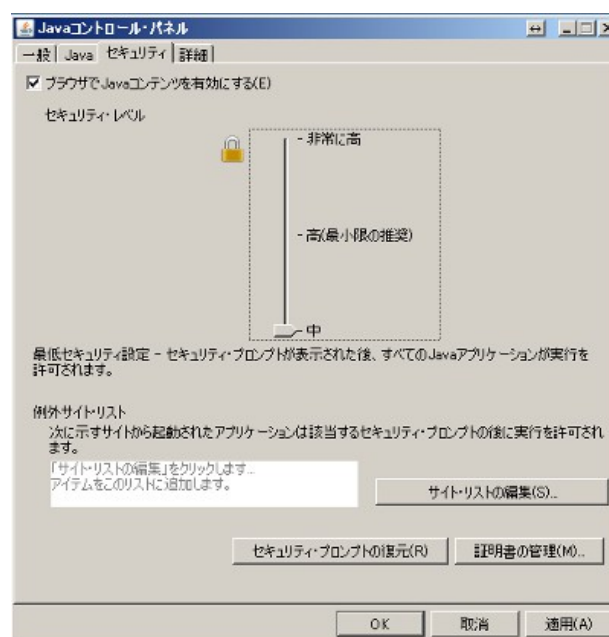
現象としては、ネットワーク版の端末プログラムを起動すると、右のようなダイアログが表示され、実行ができない状態になります。



## 回避方法 1（非推奨）

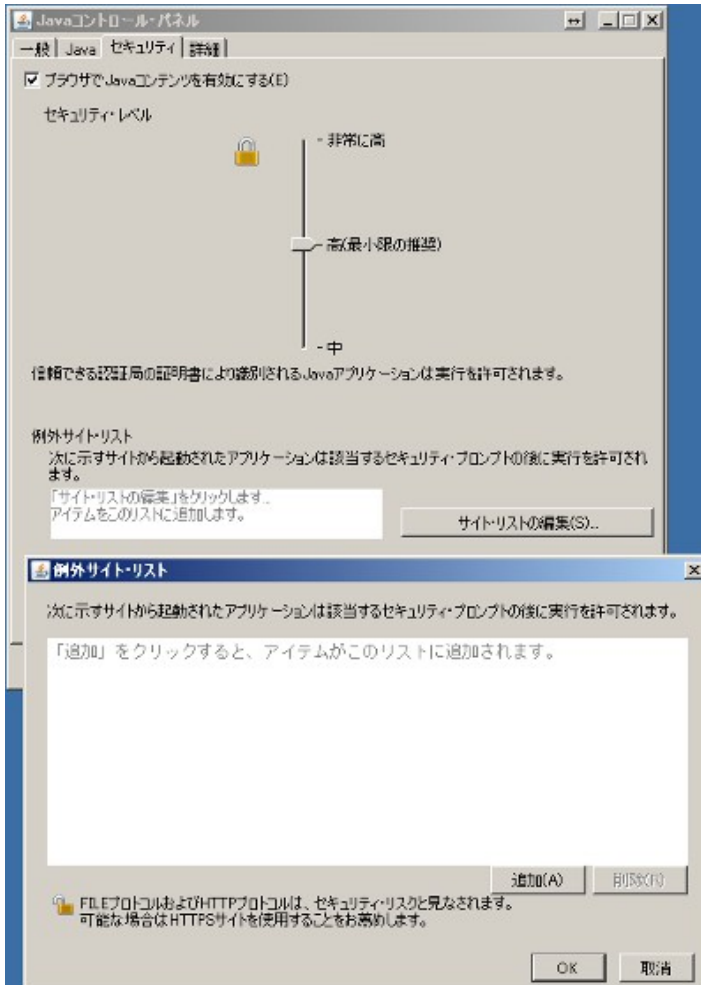
最も簡単な回避方法としては、以下になります。これはJava自体のセキュリティを弱めることになるので推奨されません。

コントロールパネルの中のJavaをダブルクリックして表示される「Javaコントロールパネル」のセキュリティタブをクリックし、「セキュリティレベル」を「中」にしてしまうことです。



## 回避方法 2

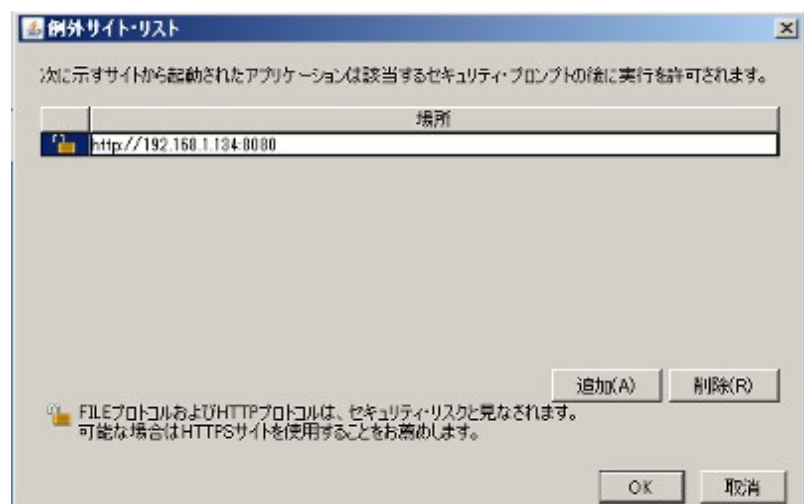
上記方法はセキュリティレベルを弱めることとなります。以下では、セキュリティレベルは「高」のまま回避を行う方法を示します。

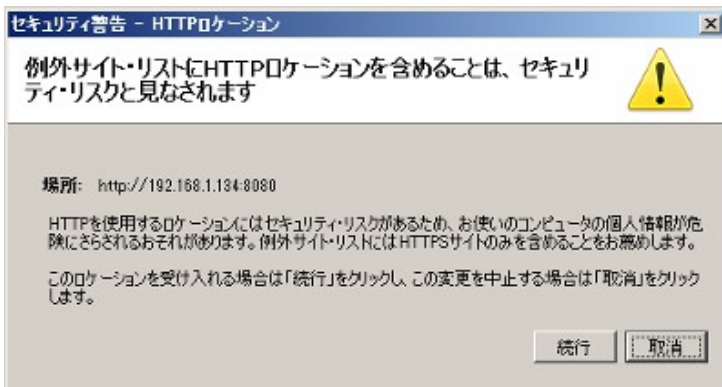


「サイト・リストの編集」をクリックすると、「例外サイト・リスト」ダイアログが表示されるので、「追加」をクリックします。

「場所」に「<http://192.168.1.134:8080>」などを入力します。

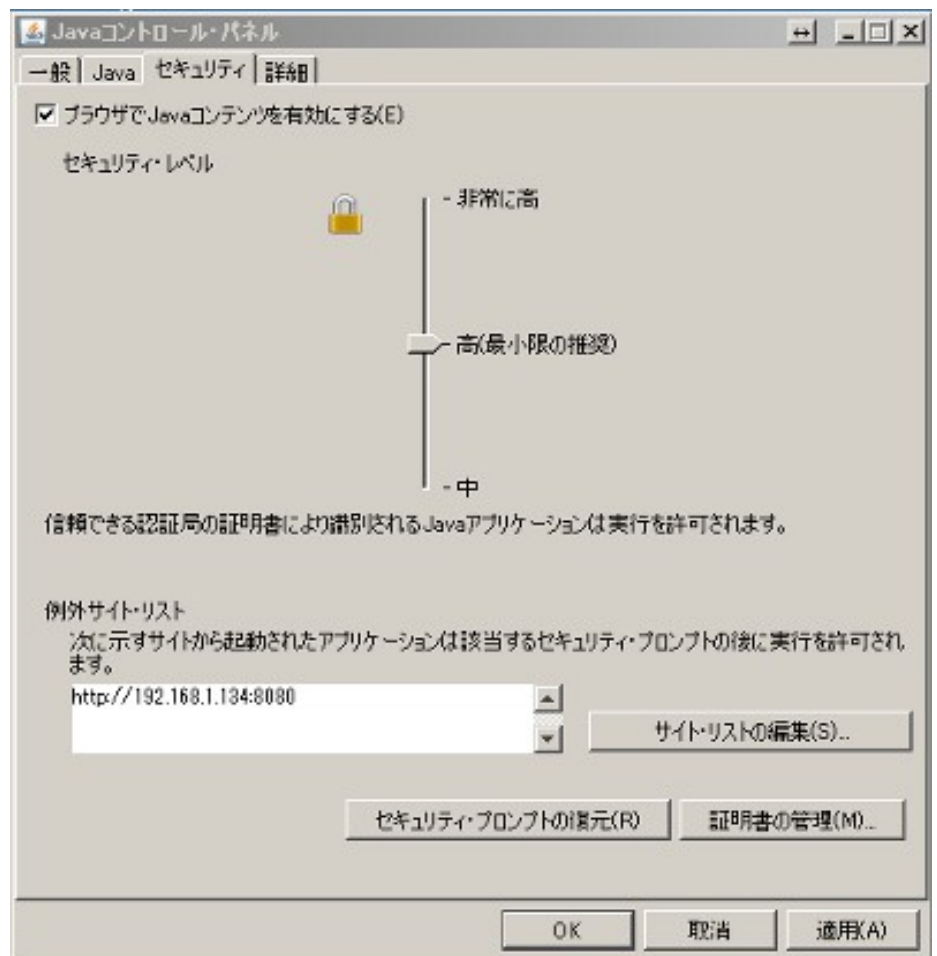
※「192.168.1.134」の部分はあくまでも例です、実際にお使いのサーバのIPアドレスを入力してください。入力したら「OK」をクリックします。





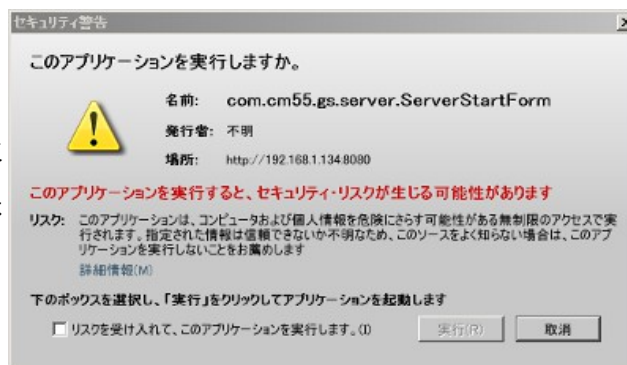
このようなダイアログが表示されるので、「続行」をクリックします。

セキュリティレベルが「高」のまま、「例外サイト」を追加した状態です。



## 実行時の警告

1, 2 いずれの回避方法でも、ネットワーク版端末プログラムの実行時に右のようなダイアログが表示されます。「リスクを受け入れて、このアプリケーションを起動します」にチェックを入れ、「実行」をクリックします。

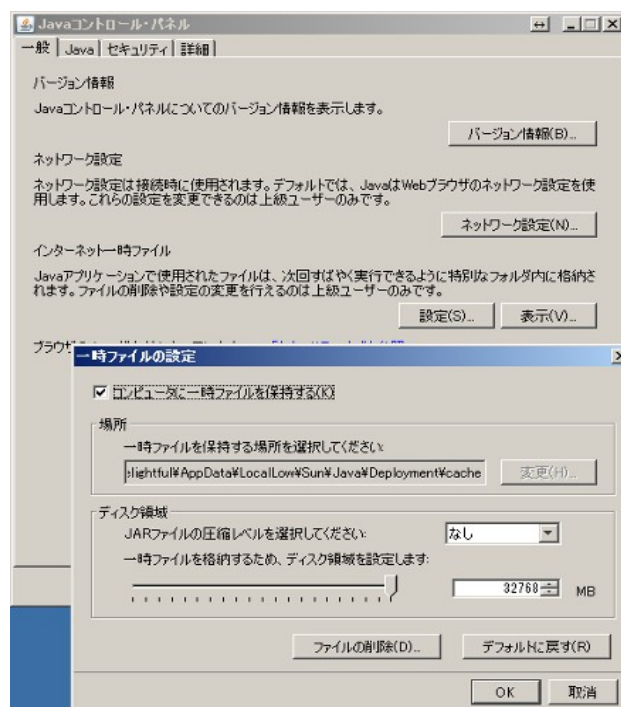


## うまくいかない場合

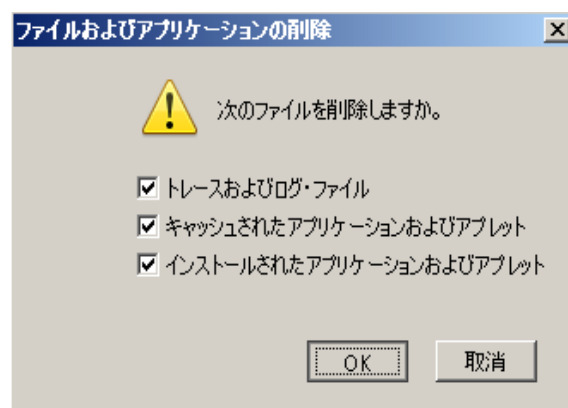
何かしらうまくいかない場合には、以下をお試しください。

まず、「Java コントロールパネル」の一般タブにて、「設定」をクリックします。

「一時ファイルの設定」ダイアログで、「ファイルの削除」をクリックします。



「ファイルおよびアプリケーションの削除」ダイアログにて、「インストールされたアプリケーションおよびアプレット」にチェックを入れ、「OK」をクリックします（この処理には、数分かかる場合があります）。



上記を行うと、ショートカットも削除されます。再度、端末プログラムを起動するには <http://cm55.com/GS/help-current/network/terminal/setup.html> を参照してください。